授業科目	＊助産学研究演習					実務家教員担当科目	○
単位	1	履修	必修	開講年次	1	開講時期	通年
担当教員	杉浦　絹子						
授業概要	助産学領域で適用される理論や根拠に基づいた助産実践を実証するための研究方法を解説する。また、助産実践上の問題を明確にし、研究課題として発展させ、その成果を助産実践に活かすプロセスについて学ぶ。						
授業形態	講義・演習			授業方法	PBL、プレゼンテーション		

学生が達成すべき行動目標	
標準的レベル	1. 助産学領域における研究の基礎的内容・方法を説明できる。 2. 研究計画に向けた文献検索ができる。 3. 文献検討の方法を説明できる。 4. 研究デザイン、研究方法について説明できる。 5. 研究計画の各構成要素について説明できる。 6. 模擬研究計画を立案できる。
理想的レベル	助産実践の場における研究課題を具体的にイメージし、助産の質向上のための研究を自ら主体的に計画立案できる。

評価方法・評価割合		
評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート	70%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	20%	
レポート外の提出物		
その他	10%	授業への積極的な参加姿勢。ミニッツペーパー。

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	-	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	-	ナンバリング	MI11104J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
復習：授業での該当箇所の復習	1

授業計画	
第 1 回	助産学研究の意義 ・助産学における研究 ・エビデンスに基づく実践（EBP） ・助産学と EBP
第 2 回	テーマ：助産学研究のプロセス

第 3 回	テーマ：文献検索、文献検討の方法
第 4 回	テーマ：研究デザイン、研究方法
第 5 回	テーマ：データ分析方法：定量的分析方法① ・統計的分析方法
第 6 回	テーマ：データ分析方法② ・定性的（＝質的）研究方法 ・混合研究法
第 7 回	テーマ：研究課題、リサーチクエスチョンの設定
第 8 回	テーマ：助産学研究における倫理、研究計画書の作成プロセス
第 9 回	テーマ：研究計画書の作成① 主体的に研究計画書を作成する
第 10 回	テーマ：研究計画書の作成② 主体的に研究計画書を作成する
第 11 回	テーマ：研究計画書の作成③ 主体的に研究計画書を作成する
第 12 回	テーマ：研究計画書の作成④ 主体的に研究計画書を作成する
第 13 回	テーマ：研究計画書の作成⑤ 主体的に研究計画書を作成する
第 14 回	テーマ：研究計画発表スライド作成 完成した計画書に沿った研究計画発表スライドを作成する
第 15 回	テーマ：研究計画発表 研究計画発表を行う
テキスト	助産学講座 1　基礎助産学 1　助産学概論　我部山キヨ子他編　医学書院
参考図書・教材／データ	授業中に紹介します。

ベース・雑誌等の紹介	
課題に対するフィードバックの方法	ミニッツペーパーに書かれた質問には、次回の授業の冒頭で回答し、クラスで共有します。
学生へのメッセージ・コメント	常に他の授業科目との関連および EBP（evidence-based practice）を意識して実習に臨んでください。 日常的なケアをはじめ、エビデンスに立ち帰る姿勢を忘れず、文献を用いて学ぶ習慣を持ちましょう。